



／ こんな一年でした ／

2024年の校方市



校方市駅前には新たな複合施設「ステーションヒル校方」や商業施設「校方モール」がオープンしたほか、市内各地でさまざまなイベントが開催され、とてもにぎわった1年でした。

5月



- 樟葉駅前芝生広場「ハピネスパークKUZUHAグラススクエア」一般開放 (写真)
- SDGs未来都市に選定



- 地域活性化支援センターひらっくがリニューアル (写真)
- 妊娠～子育てを切れ目なく支援するまるっとこどもセンター開設



4月

1月



- 能登半島地震の被災地へ支援実施 (上写真)
- 第1回校方カラオケフェスティバル開催 (下写真)



6月

5月

4月

3月

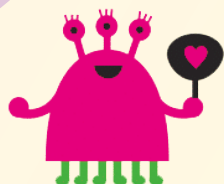
2月

1月

6月



- スポーツチャレンジフェスタにサッカー男子日本代表の堂安律選手が登場 (写真)
- 府内の市議会初、オンラインでの一般質問が可能に (3月に規則改正)



3月

- 市PR大使のたけうちひろさんとコラボし、4年ぶりに市勢要覧を発行 (右写真)
- 王仁公園スケートボード広場がオープン
- 特別史跡百済寺跡の築地塀が完成 (下写真)
- NHKのど自慢が校方で開催



2月



- 平和フォーラムでロバート キャンベルさん講演 (写真)
- 都市計画道路長尾杉線 (杉工区) が供用開始



- 市立ひらかた病院開院10周年を記念した「ひら10(テン)フェス」を開催。林病院長による寄席も(写真)
- 府内初、チャットシステムを活用したLGBTQ+相談を開始

11月

- 枚方市駅前では、ステーションヒル枚方(右写真)内に市駅前図書館や枚方市駅市民窓口センターなどを含む行政サービスフロアがオープンしたほか、枚方モール内に市観光案内所Syuku56(シュクゴジュウロク)も開設
- 第3回水都くらわんか花火大会が開催(下写真)



9月



- 市P R大使・大阪ブルテオンの選手が多く出場したパリ五輪バレーボール男子のパブリックビューイングを開催(写真)



7月

12月

11月

10月

9月

8月

7月

12月



- 市民らが見守る中、ラグビーチーム花園近鉄ライナーズと連携協定を締結(写真)



10月



- ひらかた万博P Rイベント「きてね、枚方。」を開催(上写真)
- 枚方まつりとして初めての秋開催(左写真)
- 市P R大使のお笑いコンビCOWCOWコラボの“けんしん”の受診率向上に向けた動画を公開(下写真)



8月



- 2学期から市立小学校給食無償化を開始(上写真)
- 市出身でパリ五輪バレーボール男子日本代表の大塚達宣選手が市P R大使就任(下写真)

